

この度は当社商品をお買い上げ頂きまして有難うございます。本書は製品を正しくご使用頂く為の使い方・製品説明及び注意事項を記載しております。必ず本書をお読みになってから製品の取付作業、ご利用を行ってください。

### 使用上の注意

- パソコンの内部に部品を取り付ける場合は、パソコンの電源及び周辺機器の電源を OFF にしてから取付作業を行ってください。
- パソコンで使用直後はパソコン内部に触れないでください。内部に高温になる部分があり触れると危険です。冷めるまでお待ちください。
- 液体異物が入らないように注意してください。また、本製品を高温、多湿、火気周辺、結露が発生する場所、強い磁気が発生する場所、平らではない場所、その他常識では考えられないような場所で使用しないでください。
- 本製品を取り付ける場合は、本書とそれら取り付けるパソコン及び周辺機器の取扱説明書を併せてご確認ください。
- 異音、異臭がする場合は直ちに使用を止め、当社までお問い合わせください。
- 本製品は精密機器です。本製品の落下、強い衝撃、静電気を与えないように作業してください。
- 本製品に触れる前に身体の静電気を取り除いて下さい。静電気が発生しにくい衣類を身に着けて作業を行ってください。
- 本製品を接続する前に必ずパソコンデータのバックアップを行ってください。本製品の故障又は使用上生じた他機器の破損、損害及びデータ損失につきましては一切の責任を負いません。
- 特定の機器でのみ発生する不具合につきましては保証対象外となります。
- 本製品を破棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄してください。

## ●商品仕様

製品名	エスロク・バイフォー
製品型番	SD-PE4-6SA
インターフェイス	SATA
ポート数	6ポート
接続スロット	PCI Express(Gen2) x4 / 内部接続 2 レーン
搭載チップ	ASM1062+ASM1093
通信速度	6Gbps (理論値)
対応 OS	Windows 11 / 10
基盤サイズ	約 84 x 69 mm
重量	約 58g
同梱品	本体、ロープロファイルブラケット、SATA ケーブル (34cm) x2 本

※本製品はポートマルチプライヤーチップを使用しています。

※光学ドライブはサポートしていません。

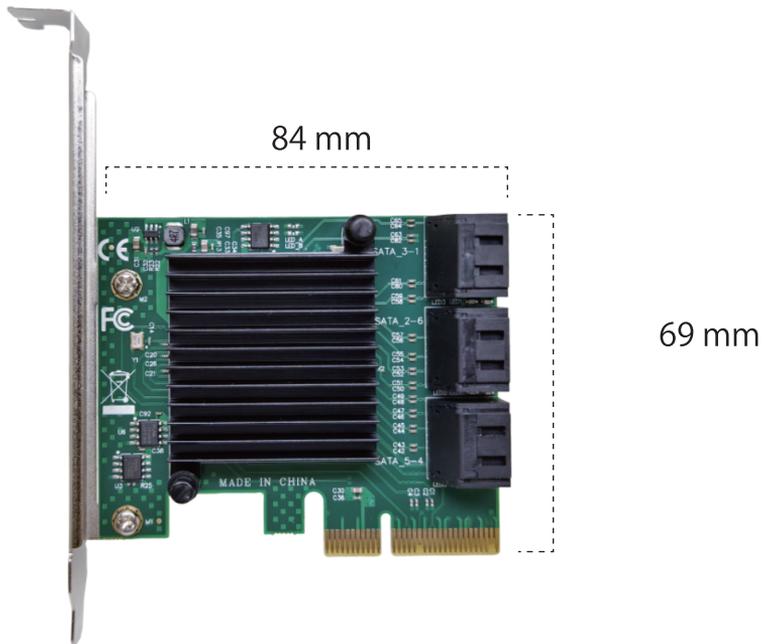
※本製品では、接続された HDD / SSD が起動時や再認識時の検出順によって認識されます。

そのため、同じ SATA コネクタに接続しても、毎回同じ番号になるとは限りません。接続台数が少ない場合や、抜き差しを行った場合に認識順が変わることがあります。

※SMART 情報の一部又は全部が取得出来ない場合がございます。これは仕様になります。

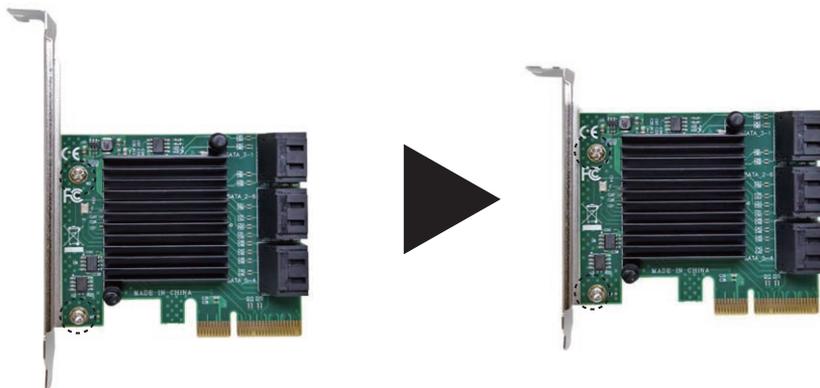
※上記に記載していますようにポートマルチプライヤーのチップを使用していますので本製品にポートマルチプライヤーを使用した多段 HDD ケース等の接続には対応しておりません。

基板サイズ (ブラケット含まず、突起部含まず)



### ロープロファイルへの付け替え

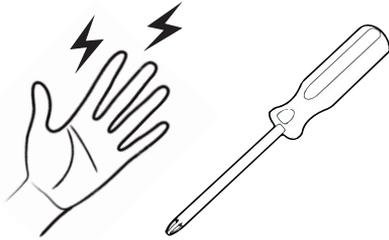
※ネジの取り外しに必要な工具 (プラスドライバ)



基板横 2 箇所 のネジを取り外して頂き、ロープロファイルブラケットへ交換してください。  
取り外したネジで固定をするので失くさないように注意してください。

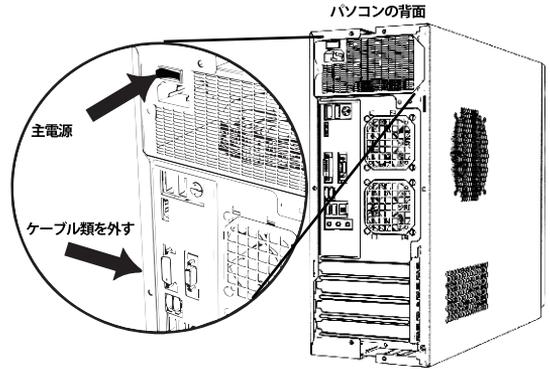
## 増設前の準備

手の静電気を逃がし、  
ドライバを用意する。



## ①電源を切る

スイッチを切り、すべ  
てのケーブルを外す。



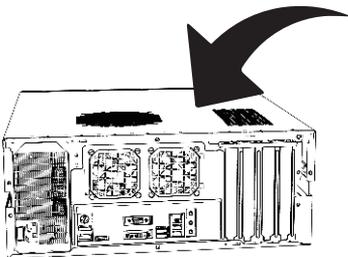
PCは精密機械ですので、増設する前に、身の回りの金属物に手を触れて静電気を逃がしてください。プラスドライバをご用意し、平らかつ安定している場所で作業をしてください。

PCがシャットダウンしていることを確認し、背面の主電源を切ってください。また、接続しているケーブル類をすべてはずしてください。

※ケースの開け方は参考例になります。

## ②PCを横置き

PCを平らで安定して  
いる所に横置きにす  
る。

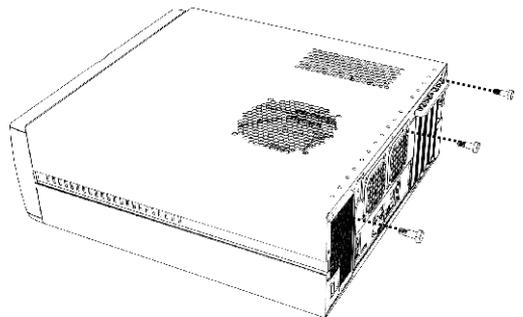


パソコンを平らな場所に置いてください。  
平面にゆっくり倒して、横置きにしてください。

※ケースの開け方は参考例になります。

## ③ネジを外す

PCケースのカバーのネジ  
を外す。



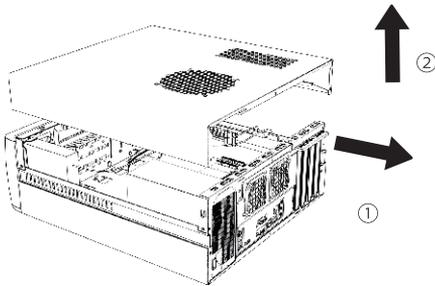
PCケースのカバーを固定しているネジを取り外してください。

※PCケースによって、外し方が異なります。詳細はケースの説明書をご覧ください。

※ケースの開け方は参考例になります。

#### ④蓋を外す

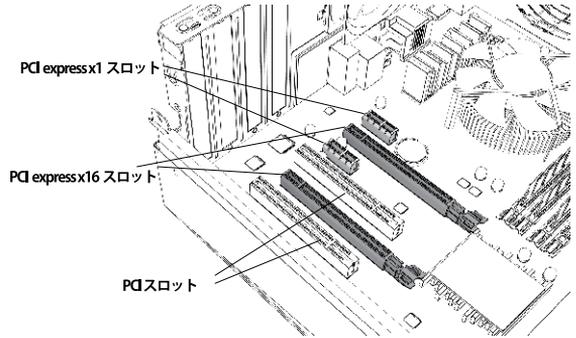
PC ケースのカバーを外す。



PC ケースのカバーを外してください。

※ケースの開け方は参考例になります。

#### ⑤スロットを確認



増設する拡張カードが対応しているスロットを確認してください。

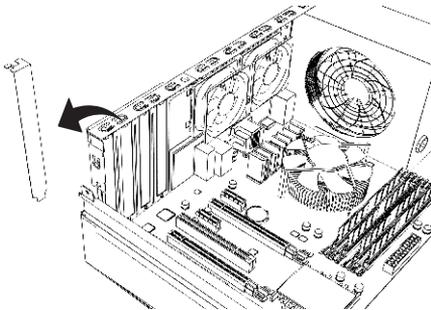
※本製品は PCI Express x4 接続ですので上記例ですと PCI Express x16 に接続が可能です。

※PCI スロットには接続できません。

※ケースの開け方は参考例になります。

#### ⑥ブラケットを外す

PC ケースのブラケットを外す。

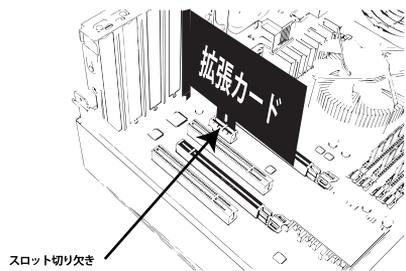


増設する箇所のブラケットを PC ケースから外してください。

※ケースの開け方は参考例になります。

#### ⑦カードを増設

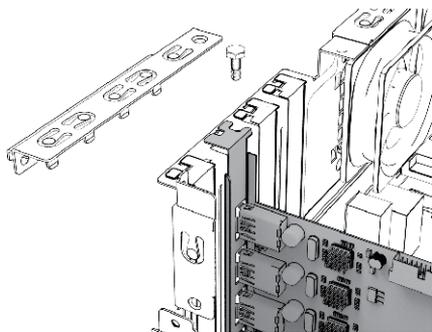
拡張カードをスロットに差し込む



拡張カードをスロットの切り欠きを確認し、最後まで垂直にゆっくり差し込んでください。

※ケースの開け方は参考例になります。

## ⑧ ブラケットを固定 拡張カードブラケットをネジ固定



拡張カードを PC ケースのネジ穴にあわせて、ネジで固定してください。

※本製品には固定用ネジを付属しておりません。PC ケースのネジをご利用ください。

## ⑨ 拡張完了

これで拡張作業が完了です。

これで、拡張作業が完了です。PC ケースのカバーを装着し、ケーブル類を接続してください。

PC を元に戻して、背面の主電源を入れてください。

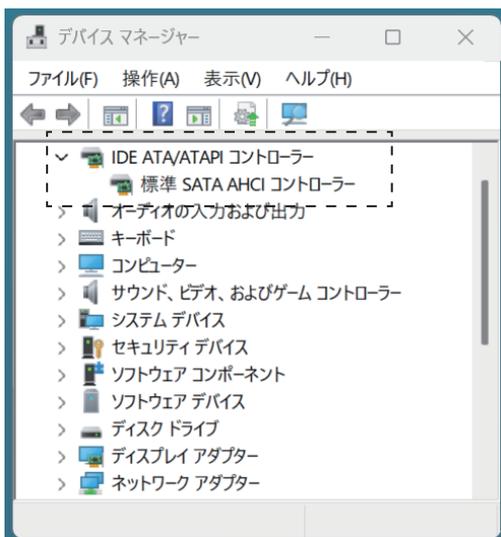


ドライバインストールや認識確認作業へ

## ドライバ インストール

ドライバは Windows OS 標準のものを使用します。他のドライバのご用意はございません。

## デバイスマネージャー



左図はデバイスマネージャー上での認識画面になります。

<Windows11 での表示例 >

## FAQ

Q. 認識しません。

A. デバイスマネージャー上で!や?の表示は出ていますでしょうか。

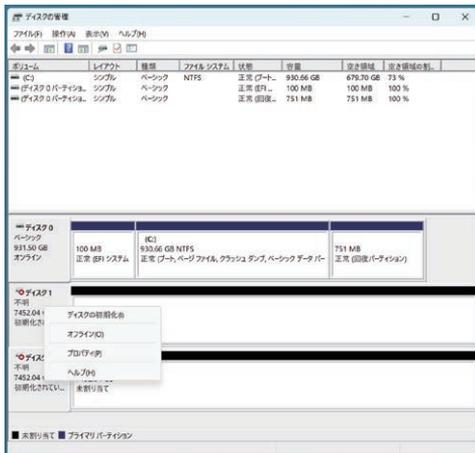
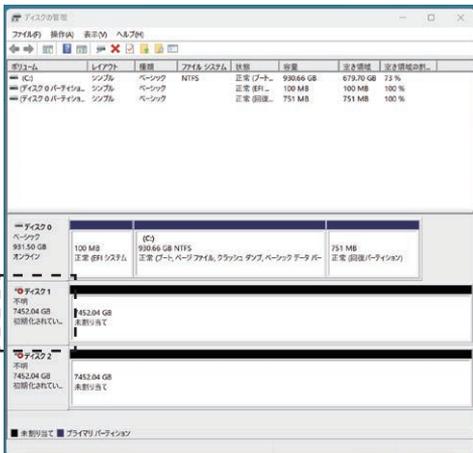
表示されていないのであればスロットが排他仕様でないか確認してください。

CPU とマザーとの組み合わせや、NVMe M.2 SSD を使用することでスロットがあっても内部配線が既に他の機能に使用されており、スロットが使用出来ない場合がございます。

そのような仕様でないか、ご利用 PC (又はマザーボード) の取扱説明書をご確認ください。

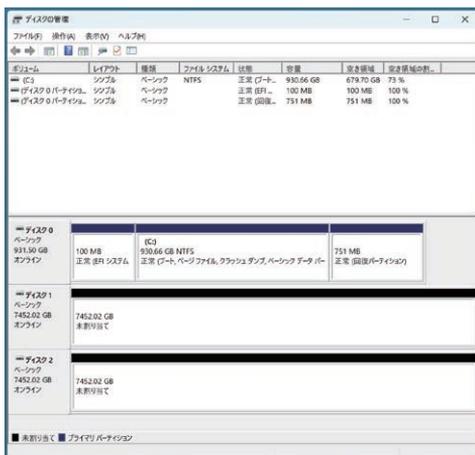
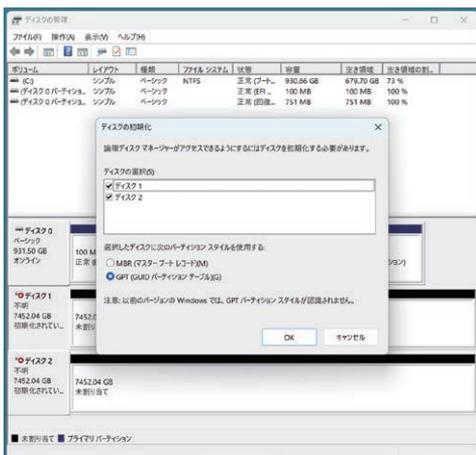
## HDD / SSD を初期化 / フォーマット

Windows キー + X キーを押すとプルアップ表示される中より「ディスクの管理」を選択してください。



上図のディスク 1 では不明と表示されています。

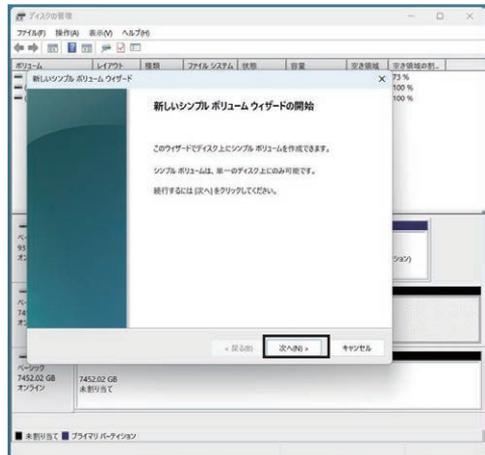
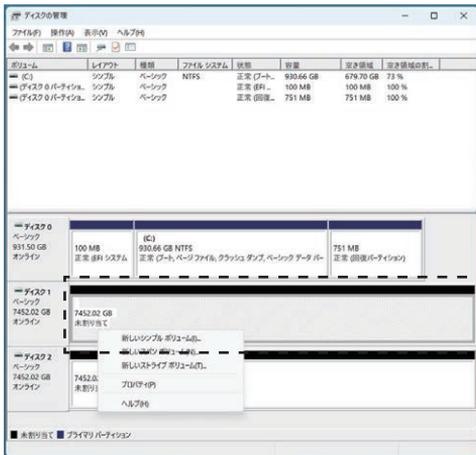
こちらを右クリックしてください。プルダウンメニューが表示されますので「ディスクの初期化」をクリックしてください。



ディスクの初期化が表示されますので初期化するディスクにチェックを入れてください。

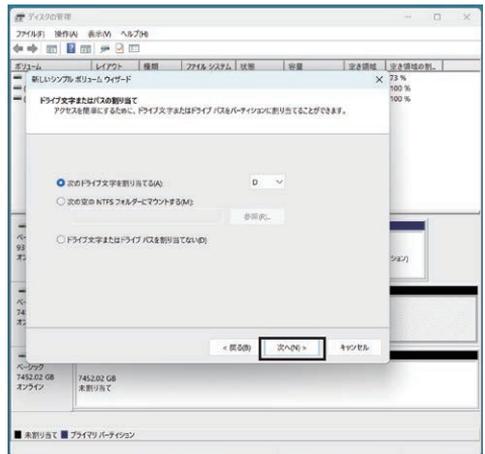
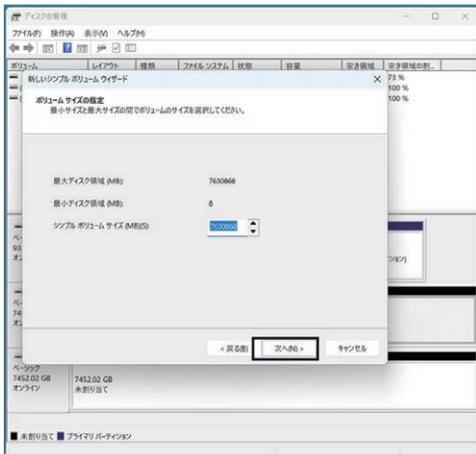
MBR / GPT を選択して「OK」をクリックしてください。

画面が閉じると不明の表示がベーシックになり、オンラインと表示されます。



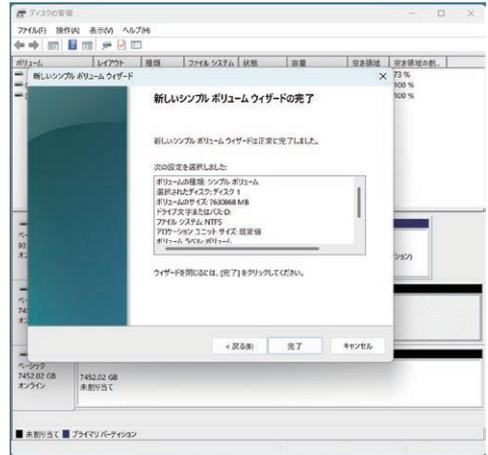
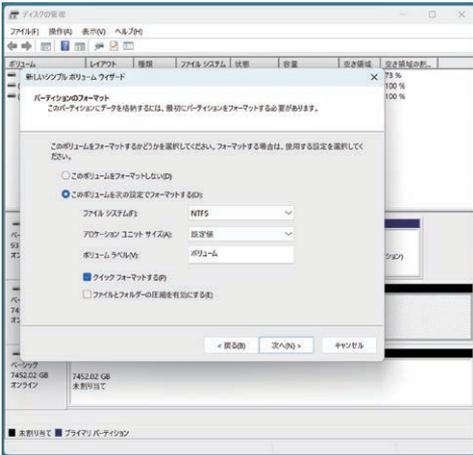
次に容量表示の部分で右クリックしてください。  
プルダウンメニューで「新しいシンプルボリューム」をクリックしてください。

新しいシンプルボリュームウィザードの開始が開いたら「次へ」をクリックしてください。



次にシンプルボリュームサイズを決めてください。  
※パーティションを切る場合は事前に容量を決めておいてください。  
数値を入れ終わりましたら「次へ」をクリックしてください。

次にドライブ文字の割り当てを行います。  
変更の必要がない場合はそのまま「次へ」をクリックしてください。

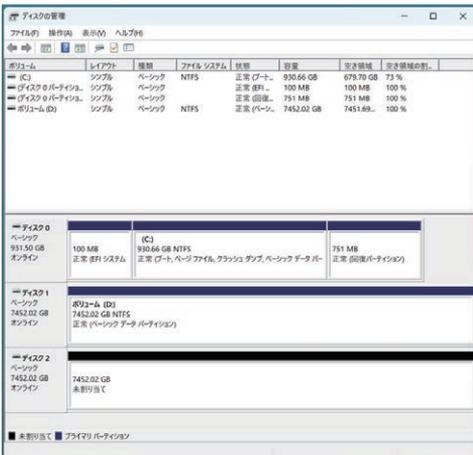


フォーマットを行います。

- ①ファイルシステムを選択してください。
- ②「クイックフォーマットする」にはチェックを入れてください。

※容量によりますが、チェックを入れない場合はPCのスペックによって数時間かかる場合があります。「次へ」をクリックしてください。

完了の表示ができましたら「完了」をクリックしてください。



未割当の表示が正常という表示が変わっています。以上でドライブのフォーマットが完了となります。

他のHDD / SSDも同じ操作を行ってください。